

近代の建設技術を拓いたセメント製造設備

登録番号	第 00233 号		
登録年月日	平成29年9月12日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	フレットミル（粉砕機ローラー）
所 在 地	東京都江東区
	アサノコンクリート株式会社
所 有 者 (管理者)	太平洋セメント株式会社
製作者(社)	不明
製 作 年	1875～1882年頃
初 出 年	
選定理由	当時のセメントは、石灰石を焼成した生石灰と泥を混ぜて原料とした。原料と石炭を交互に堅窯に重ね入れて焼成して焼塊（クリンカー）をつくり、フレットミルで粉砕後、風化させて製品とした。本資料は、日本初のセメント工場であった工部省深川製作寮出張所時代に導入されたセメント製造設備の一部である。1883（明治16）年に工部省から浅野工場（現：太平洋セメント）へ払い下げられた。明治初期に日本へ導入されたセメント製造技術を示す資料として、重要である。
登録基準	二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写 真	
その他参考となるべき事項	